

バク通信

一四六号

令和三年六月十日発行

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

ゆめサポート・バク

福山市神辺町東中条7301-6

TEL(084)9600-2256

TEL(084)9600-2256

『バク自治会 クラブ活動』

生活支援員 柴垣 瑞穂

土曜開所では自治会でいろいろな活動が行われ、皆さん楽しまれています。でも最近ではコロナ禍によって活動にも制限がかかり、バク周辺で行うことの出来るクラブ活動をする事が多くなってきています。今年度のクラブ活動は外活動、カラオケ、料理の三種類となっています。

外活動クラブでは職員駐車場などでキャッチボールやバドミントンやフリスビーなどスポーツを楽しまれている利用者や職員駐車場周辺を散歩される利用者さんなど色々なことを分かれて行っています。その後でみんなで少しドライブをしてバクに帰ってきます。

カラオケクラブでは名前の通りカラオケを楽しみます。自分の好きな曲をリクエストして順番に歌っていきます。待ち時間には手作りのマラカスや手拍子で盛り上げていきます。早くコロナが終息して思いつきり大きな声で歌いたいです。

調理クラブは調理をしています...としたいところですが、実はまだ一度も作っていません。調理、といっても簡単にできるスイーツ作りを計画しています。七夕が近づいてきましたので『七夕ゼリー』を作ることを予定しています。調理クラブのみんなで作って、利用者全員に食べても

らう予定です。調理をしない日には創作活動を行っています。今は延期になってしまいましたが運動会に向けてフラッグやメダルなどを作っていました。みんなそれぞれ好きなクラブを一つ選んで入り、一年通して楽しんでいきます。



上手に歌うよ♪



▲スクリーンに映像を流して一人ずつ歌います♪



▲「パプリカ」の曲が得意なTさん



▲創作活動の様子



▲運動クラブバッティングをしている SさんとMさん



『アルコールノ試作作り 第一弾!』

目標工賃達成指導員 行廣 七海

初夏の爽やかな風が心地よいこのごろ、アルコールノでは新しいフレーバーの試作に挑戦しています。現在試作しているフレーバーは3種類ありますが、そのうちの1つである「お酢ジェラート」をご紹介します。

このジェラートは尾道のとある喫茶店からのご依頼で、商品開発を行っています。

尾道には、創業400年以上の酢造場があります。その酢造場で作られているお酢を使つての試作を行いました。依頼でいただいたお酢は全部で5種類!リンゴ酢やブドウ酢といった果実酢のほかには、お寿司で使われる「赤酢」や、あの有名なキューピーマヨネーズに使われている「モルトビネガー」を頂きました。

試作を重ね、できたジェラートをみんなで食べてみました。「おいしい!」という方もいれば「不思議な味がする...」と言われる方も。お酢の素材を生かしたジェラートが出来るよう今後も改良を重ねて行きたいと思っています。



▲今回試作したお酢達です!



▼どれくらい入れようかな?

完成をお楽しみに!!



『仕出し班のMyエコバック』

生活支援員 池田 由佳里

今年例年より一足早く梅雨に入り、食中毒にも気を付けなければいけない時期にもなってきました。仕出し班でも、食中毒予防において手指消毒はもちろんの事、新鮮な食材を用い、しっかりと加熱した物を提供する事を徹底しています。盛り付け室では空調の温度を一定に保ちながらお弁当を作っております。

又、昨今レジ袋有料化に伴い、エコバックを利用する機会が増えてきていると思います。仕出し班にも何枚かありますが、見た目は汚れていなくても、肉、魚の汁や野菜の土がバッグについている可能性もあり、そのまま使い続けていると食中毒菌が増える場合があります。定期的に洗い、食材は個別にポリ袋に入れる事がおすすめです。

今後も「食中毒を付けない、増やさない、やっつける。」を念頭に頑張っていきたいと思っています。



▲仕出し専用エコバック



▲玉ねぎも個別で小袋に

買い出しの商品を片付けます。



『新しい仲間？が入りました』

生活支援員 若井 将史

現在使用している梱包機は15年以上使用し、耐久年数を超えて使用していた為、この度、新しい梱包機を購入する運びとなりました。

今までお世話になった梱包機とはここでお別れとなります。今までお世話になりました。届いた梱包機でさっそくお仕事を開始！最初は使い方を覚える事が大変でしたが、作業していくと徐々に慣れていき、梱包作業はあれよあれよという間に、沢山仕上げる事が出来ました。使用した感想を聞くと、「以前のより使いやすい。」と、とても高評価でした。

現在では作業効率も上がり、ウエス製造に大きく貢献しています。今後も『安心・安全』な環境構築を目指し取り組んでまいります。



▲念願の新しい梱包機♪



梱包機の使い方を伝授！
沢山梱包できるよう頑張るぞ！
▲Tさん、▶Kさん

『コロナ禍の野外活動』

生活支援員 藤津 翔子

6月に入り例年よりも早い梅雨入りを迎えジメジメした空気が続いていますね。療育班では、創作活動でてるてる坊主を使って晴れを願ったり、梅雨の時期らしい紫陽花やカタツムリを紙皿やトイレットペーパーの芯を用いて作りしました。写真に映っているのは、みんなで紫陽花を創作した時の写真です。割りばしにガーゼを巻き付け、絵具をつけて紙皿にポンポン！とたたいて色を付けていきます。自分で好きな場所に色付けされる方や職員の手添えで割りばしを持って真っ白な紙皿が色鮮やかに変わっていく様子を興味深そうに見られる方もいて、一人ひとり味のあがる紫陽花が咲きました。今の時期、外に出ることがなかなかできませんが室内でも季節を楽しめるような活動を沢山経験してもらいたいです。



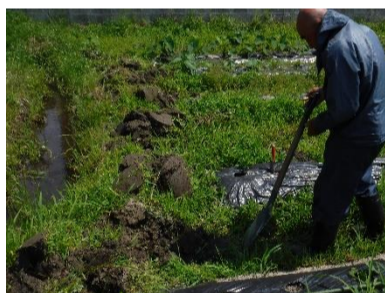
▲完成！！本物のアジサイ見に行きたいですね

『試練ふたたび？』

生活支援員 月又 光子

じゃがいもの遅霜危機を何とか乗り切り、あとは新緑の時期にたっぷり太陽を浴びてすくすくと成長していくはず；でしたが、何と次なる試練はバラが満開の5月上旬、史上2番目の早さでやってきた梅雨入り！

さあ、どうしたものか……。急いでそれぞれの畑の溝切をする事になりました。畑に水たまりができないよう畝の周囲にしっかり溝を掘っていきます。鶯(うぐいす)の声を聴きながら草取りをしていた牧歌的な様子は一変し、梅雨の晴れ間の強い日差しを浴びながらスコップで土を掘り上げていきます。利用者さんも順番にスコップを手に「うりや！」「よいしょっ！」と声をあげながら湿って重い土を掘り出しました。同時に、人参の間引きや草取り、畑以外にも公用車の洗車作業もあり一気に忙しくなりました5月ですが、ゆっくり、しっかり成長してきている野菜たちに励まされながら長くなりそうな梅雨を乗り切っていきたいです。



▲水が抜けるよう掘ってます



▲順調にすくすくと育っています
(左)人参(右)ジャガイモ



▲日々の草取り大変ですが頑張るぞ！

ゆめサポート・バクの取り扱い商品・作業の一部をご紹介します

バクウエス

吸い取り抜群!

お部屋の拭き掃除や
WAXの拭きあげに最適!

ゆめサポート・バク



イタリアンジェラート
Arocogiano
アルコジャーノ

イベント販売の出店、ギフト注文承ります!

楽天市場でも
販売を始めました。
詳しくはこちらから



<https://www.rakuten.ne.jp/gold/arocogiano/>



6月の予定

5日(土) 土曜開所

26日(土) 土曜開所



ウエス・ジェラート注文の
お問い合わせは

→ 084-960-2256